

日本学術会議
健康・生活科学委員会・歯学委員会合同
脱タバコ社会の実現分科会
(第25期・第3回)
議事録

1. 日 時 令和3年4月6日(火) 17:00~19:00

2. 場 所 Web会議

3. 参加者: 秋葉、朝田、磯、井上、児玉、埴岡、永田、中山、松本、水口、宮崎、安村
山下、小川(事務局)

欠席者: 香美、村上

3. 議 題

(1) 委員の紹介

第2回時のメンバー10名に、新しく5名の方が加わり15名の構成となった

(2) 第2回健康・生活科学委員会について

磯先生より、健康生活科学委員会12分科会による共通性のある提言づくりやシンポジウム開催への動きについて紹介があった。

(3) 今期活動方針の確認

インパクトレポートの作成は日本学術会議の意思の表出における取り扱い要領に従い作成する。

活動方針について、第24期に発出した提言の社会的波及効果を検証し最終的に報告書に取り纏める案と新しい提言を示す案の両案について話し合われ、検証を進めながら提言課題を探索することとした。特任連携会員の追加については、1分科会から2名の特任連携会員の推薦が難しい状況を踏まえて、現状の活動方針においては必要がないことを確認した。一方で、新しい課題の提言の作成を行うに当たっては特任連携会員の追加の可能性もある。

(4) 市民公開シンポジウムの開催について

第25回日本顎顔面インプラント学会学術大会に併催して本分科会主催の市民公開シンポジウムを開催することを幹事会に諮ることで承認を得た。

(5) 今後の具体的な活動計画

前期での2提言について、それぞれ提出先の省庁や学会にアンケート調査を実施、インパクトレポート作成とともに問題提起を行う。新しい提言は、埴岡先生が関与する禁煙推進ネットワークからの最新情報を基に、焦点を絞った課題としてはどうか。このため委員は、先の提言効果の評価と新しい提言課題探索の3グループに分かれ進めることとした。

(6) その他

なし。